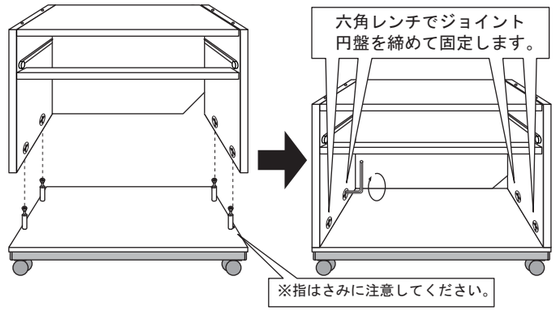
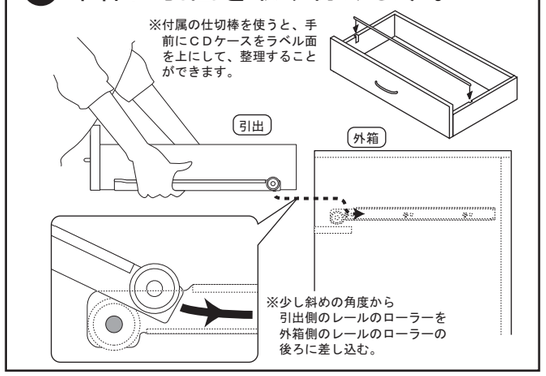
⑩ 本体をベースに取り付けます。

※ジョイントピンがうまく入らないときは
ジョイント円盤の向きを確認してください。



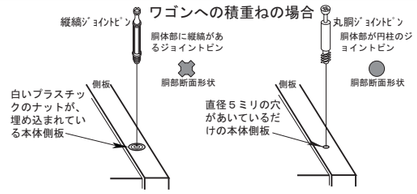
⑪ 本体に引出を取り付けます。



RR-8055Cは、シャッターストレージのシリーズの各ユニットを積み上げることができます。但し、積み上げは１段までです。

※ご注意ください

上下連結をするジョイントピンは、ピンを取り付ける穴の仕様により、使用するジョイントピンが異なりますので、ご注意ください。



Garage

シャッターストレージ ワゴン 取扱説明書

RR-8055C
415-410

20070117

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

⚠ 警告

- ●積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- ●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

⚠ 注意

- ●火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- ●引出などの可動部のすき間に手を入れないでください。手をはさんでけがをすることがあります。
- ●天板や引出にはのらないでください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- ●天板に最大積載質量をこえてものを載せないでください。破損や倒れてケガをすることがあります。
  最大積載質量１５kg
- ●引出に最大積載質量をこえてものを収納しないでください。引出が落下してけがをすることがあります。
  最大積載質量　上段４kg　下段１０kg
- ●下段引出に何も入っていない状態で、上段に重いものを入れないでください。倒れてけがをすることがあります。
- ●物を入れる場合は、下段から順に行ってください。上段から行うと倒れてけがをすることがあります。
- ●床に段差のある場所を移動するときは、本体を持ち上げて行ってください。キャスターが破損したり倒れてけがをすることがあります。
- ●引出付のワゴンを持ち上げるときは、前面下側に手をかけて行ってください。引出が落下し、けがをすることがあります。
- ●各部のネジ類がゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- ●異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。
- ●用途以外に使用しないでください。事故やケガをすることがあります。

お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか、ぬらして固く絞った布などで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。

※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

お問い合わせ先

製品に関するご質問は、ご購入店、または
下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

ガラージお客様センター／TEL.0120-331-753
（09:00～18:00 日曜祝日、年末年始を除く）

品質表示

- ■外形寸法
  - ・RR-8055C　415-410
    幅800×奥行き400×高さ700mm
- ■板材の材質　繊維板
- ■板材の表面加工　薄膜メラミン樹脂
- ■取扱上の注意.
  - ・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
- ■表示者　プラス株式会社ガラージ事業部
  東京都千代田区三番町6-14

MADE IN TAIWAN

Garage

シャッターストレージ ワゴン 組立説明書

RR-8055C
415-410

20070117

組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。
必ず２人以上で組み立ててください。
梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。

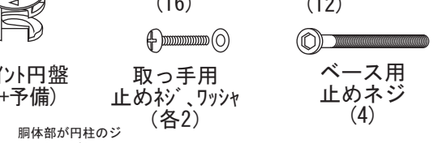
⚠ 注意

- ●工具の取り扱いは十分ご注意ください。
- ●組み立ての際は、お子さまに注意し、広い場所で行ってください。
- ●組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
- ●組立手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んでください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- ●組立手順に従い、ネジなどで確実に組み立ててください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- ●組み立ての際、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

最初に必要なパーツがそろっているか確認してください

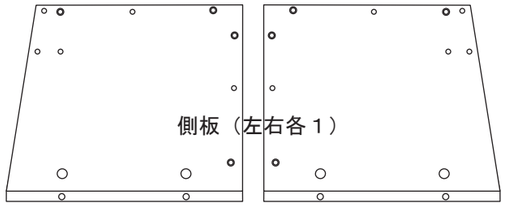
部材

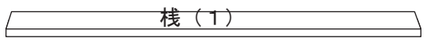
似ている部材・部品でも左右・上下で異なる場合がありますのでご注意ください。

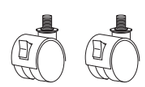


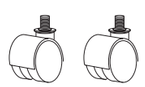
お客様にご用意頂くもの

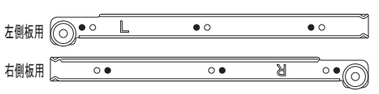
- 工具：ドライバー（１本）
- その他：段ボール・毛布など　作業する場所に敷くもの（部材や床のキズ防止のため）






キャスターﾛｯｸ有（２）


キャスターﾛｯｸ無（２）



引出用レール（左右各１）

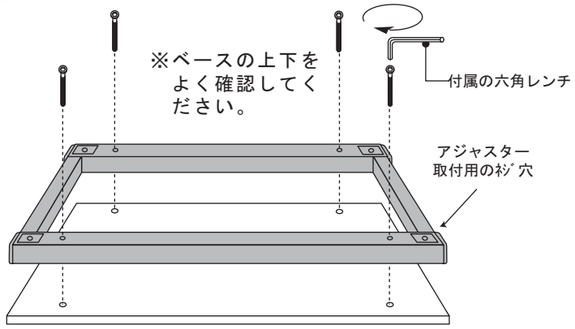
部品

▼引出用部材

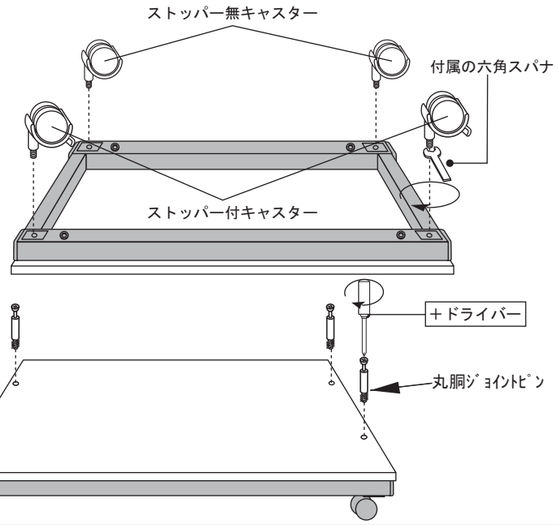
Garage

20070117

❶ 底板にベースを取り付けます。



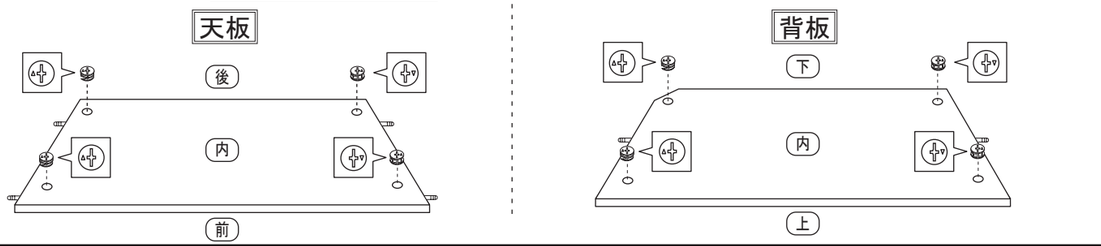
❷ ベースにキャスターを取り付けます。



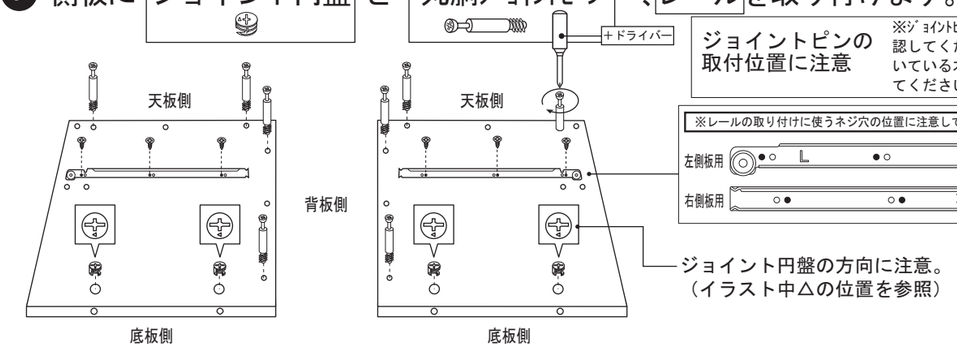
❸ ❷を裏返し、丸胴ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝを取り付けます。

❹ 天板と背板に、ジョイント円盤 を取り付けます。

ジョイント円盤の方向に注意。
（イラスト中△の位置を参照）



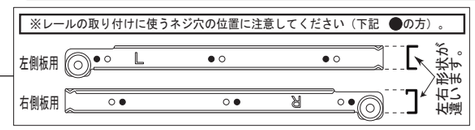
❺ 側板に ジョイント円盤 と 丸胴ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝ 、レール を取り付けます。



ジョイントピンの
取付位置に注意

※ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝを取り付ける穴位置を確認してください。天板背板に取り付いている木ダボがささる穴と区別してください。

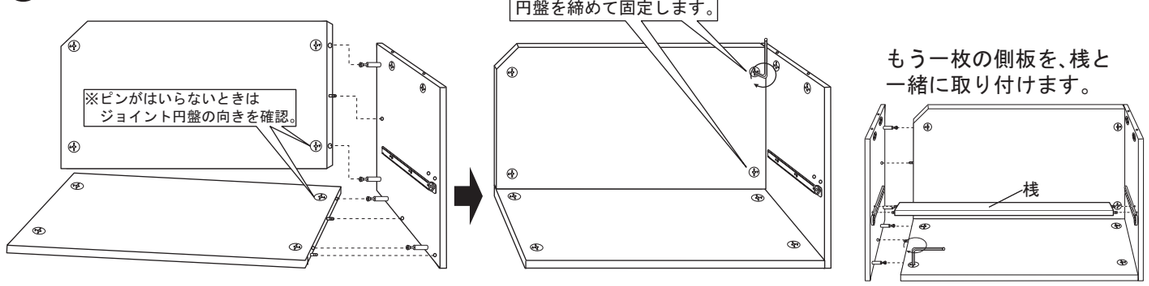
※レールの取り付けに使うネジ穴の位置に注意してください（下記 ●の方）。



ジョイント円盤の方向に注意。
（イラスト中△の位置を参照）

❻ 側板に天板と背板を取り付けます

六角レンチでジョイント
円盤を締めて固定します。



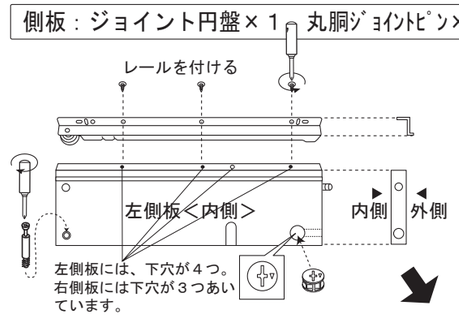
次に引出を組み立てます。

❼ 各板に、部品を取り付けます。

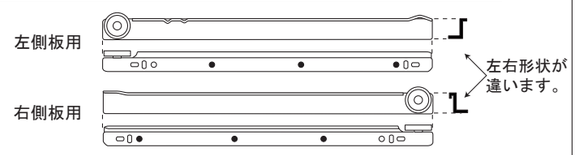
ジョイント円盤

丸胴ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝ

側板：ジョイント円盤×１，丸胴ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝ×１，レール×１ を左右それぞれの側板に取り付ける。



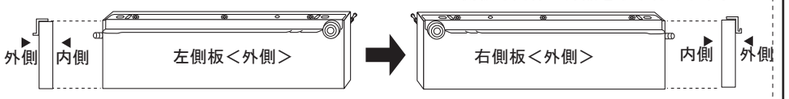
※左右レールの形状の違いと取り付けに使うネジ穴の位置に注意してください（下記 ● の方）。



※ジョイント円盤の方向に注意。
（イラスト中△の位置を参照）

※ジョイントピンは、手で取り付けることも出来ますが、バリがある場合がありますのでひっかいてケガをしないように注意してください。

右側板も同様に部品を取り付けます。

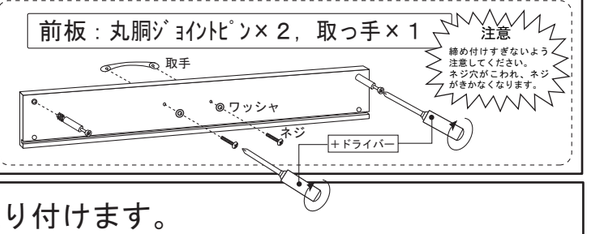


背板：ジョイント円盤×２

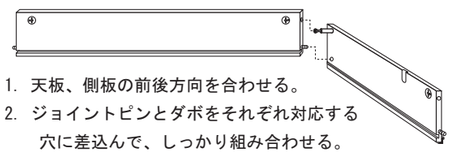
※ジョイント円盤の方向に注意。
（イラスト中△の位置を参照）

前板：丸胴ｼﾞｮｲﾝﾄﾋﾟﾝ×２，取っ手×１

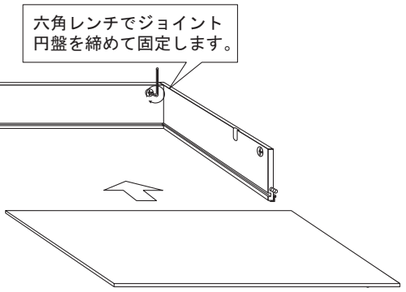
注意
締め付けすぎないよう注意してください。ネジ穴がこわれ、ネジがきかなくなります。



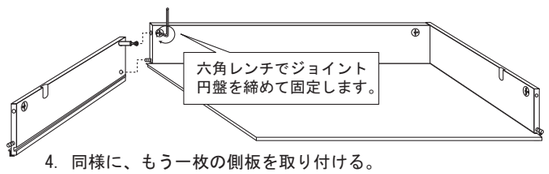
❽ 背板に、側板→底板→側板の順で、取り付けます。



1. 天板、側板の前後方向を合わせる。
2. ジョイントピンとダボをそれぞれ対応する穴に差込んで、しっかり組み合わせる。

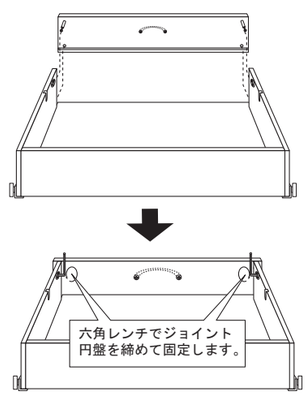


3. 底板を側板背板の溝に差し込む。

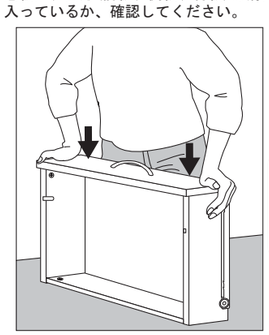


4. 同様に、もう一枚の側板を取り付ける。

❾ 前板を❺に取り付けます。



※きっちり組んでいないところがあったら、軽く体重をかけてしっかりとはめ込みます。底板が、四方（前板、側板、背板）の溝に入っているか、確認してください。



※付属の仕切棒を使うと、手前にＣＤケースをラベル面を上にして、整理することができます。